

2025 年度事業計画書

成立の日から 2026 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 DREAM KICK

1 事業実施の方針

本法人は、サッカーというスポーツを通じて、ベトナムにおける教育・健康・地域格差といった社会的課題の解決を目指すとともに、ベトナムと日本の青少年の国際交流を促進し、相互理解と友情を育むことを目的として活動を展開する。

その目的を達成するために、本年度は以下の基本方針に基づき事業を実施する。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施 予定 場所	従事者 の予定 人数	受益対象 者の範囲 及び予定 人数	事業費 の予算 額 (千円)
①ベトナムにおける移動式サッカースクールの企画・運営 ②ベトナムの子ども達へのスポーツ教育、衛生教育、食育の提供	【目的】 ベトナム国内の都市部・農村部を問わず、すべての子ども達にスポーツ教育の機会を提供し、健康的な成長と社会的スキルの習得を支援する。 【実施内容】 ・サッカースクール巡回(対象:小学生～中学生) ・各地域での簡易的な衛生・食育講座の開催(現地の保健スタッフと連携) 石鹸・衛生用品の配布 ・活動後に参加者と保護者へのアンケート	年 2 回 (本年度の予定は 12 月に計画している)	ハノイ、フート省等 (現地と連携し決定)	1～2 人	スクール、講座参加者 50～100 人	850 (スクール備品 400 含む)

	ート実施（満足度・ニーズ調査）					
③日本国内でのチャリティサッカー大会の開催	【目的】 国境を越えた友情の形成と、ベトナム支援のための資金調達を目的とする。 【実施内容】 ・春・秋のチャリティ大会開催、日越混合チームによる親善試合 ・MVP 賞・フェアプレー賞の授与 ・文化体験ブース（ベトナム遊び体験、現地の紹介展示） ・収益の一部を移動式サッカースクール事業に充当 ・SNS による大会記録・報告動画の公開（日本語・ベトナム語字幕付）	年 2 回 適宜	城 東 高 校 学 校 グ ラ ン ド	10 人	イベント参加者 100～200人	250
④日本・ベトナム間の青少年交流イベント、文化紹介・体験活動の実施	【目的】 日本人高校生・学生とベトナムの青少年が、異文化理解と友情を深める機会を創出する。 【実施内容】 ・オンライン文化交流会 ・日越双方による手紙・ビデオメッセージ交換 ・年 1 回の交流報告会（活動発表、体験共有）	年 4 回 年 1 回	事務所 事務所 城 東 高 校 学 校	3 人	一般市民 多数	100
⑤教育機関・地域	【目的】					100

団体との連携による国際理解教育の推進	教育現場を通じて、国際協力・多文化共生に関する意識を育成する。 【実施内容】 ・高校・大学での出張授業またはゲストスピーカー活動 ・研修レポートや活動資料の配布(希望学校へ)	年 2 回 通年 適宜	県内大学、高校 福岡県	3 人	一般市民 多数	
⑥SNS・動画・出版物などによる啓発・広報活動	【目的】 本法人の活動と社会課題の周知を図り、広く市民の理解と協力を得る。 【実施内容】 ・ Instagram、YouTube 等での活動動画・情報配信(週 1 本更新を目標) ・活動報告の小冊子作成(日本語・ベトナム語併記) ・クラウドファンディング実施に向けた広報資料準備	通年 適宜 年 1 回 適宜	事務所	2 人	一般市民 多数	100
⑦研修会・講演会・報告会の開催	年 2 回(春・秋)に、活動報告会+講演(国際協力関係者など招待)	年 2 回	福岡県	3 人	研修会・講演参加者 30 人～50 人	30

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	事業費の予算額(千円)
①チャリティグッズ、文化商品の販売	・サッカーユニフォーム風 T シャツ、ステッカー等の販売 ・ベトナム産小物・フェアト	通年 年 2 回	事務所 城 東 高	3 人	40

	レード商品（活動イベント内で販売）		校 学 校 グ ラ ン ド		
②寄付募集・クラウドファンディング等による資金調達事業	年1回以上、クラウドファンディングプラットフォームを活用しプロジェクト支援金の調達を実施	年1回	事務所	2人	30

(備考)

- 1 設立当初の事業年度及び翌事業年度の事業計画書をそれぞれ別葉として作成する。
- 2 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 3 2の(1)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施予定日時、実施予定場所、従事者の予定人数、受益対象者の範囲及び予定人数並びに事業費の予算額をそれぞれ記載する。
- 4 2の(1)のうち「受益対象者の範囲及び予定人数」の欄には、具体的な受益対象者及び予定人数を記載する。
- 5 2の(2)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施予定日時、実施予定場所、従事者の予定人数及び事業費の予算額をそれぞれ記載する。定款上、「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、設立当初の事業年度及び翌事業年度に実施予定がなくても「予定なし」の旨を記載する。

2026 年度事業計画書

2026 年 4 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 DREAM KICK

1 事業実施の方針

本法人は、サッカーというスポーツを通じて、ベトナムにおける教育・健康・地域格差といった社会的課題の解決を目指すとともに、ベトナムと日本の青少年の国際交流を促進し、相互理解と友情を育むことを目的として活動を展開する。

その目的を達成するために、本年度は以下の基本方針に基づき事業を実施する。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施 予定 場所	従事者 の予定 人数	受益対象 者の範囲 及び予定 人数	事業費 の予算 額 (千円)
①ベトナムにおける移動式サッカースクールの企画・運営 ②ベトナムの子ども達へのスポーツ教育、衛生教育、食育の提供	【目的】 ベトナム国内の都市部・農村部を問わず、すべての子ども達にスポーツ教育の機会を提供し、健康的な成長と社会的スキルの習得を支援する。 【実施内容】 ・サッカースクール巡回(対象:小学生～中学生) ・各地域での簡易的な衛生・食育講座の開催(現地の保健スタッフと連携) 石鹸・衛生用品の配布 ・活動後に参加者と保護者へのアンケート	年 2 回	ホーチミン市、ダナン市(現地と連携し決定)	1～2 人	スクール、講座参加者 100～200 人	450

	ート実施（満足度・ニーズ調査）					
③日本国内でのチャリティサッカー大会の開催	【目的】 国境を越えた友情の形成と、ベトナム支援のための資金調達を目的とする。 【実施内容】 ・春・秋のチャリティ大会開催、日越混合チームによる親善試合 ・MVP 賞・フェアプレー賞の授与 ・文化体験ブース（ベトナム遊び体験、現地の紹介展示） ・収益の一部を移動式サッカースクール事業に充当 ・SNS による大会記録・報告動画の公開（日本語・ベトナム語字幕付）	年 2 回 適宜	城 東 高 校 学 校 グ ラ ン ド	10 人	イベント 参加者 200～300 人	250
④日本・ベトナム間の青少年交流イベント、文化紹介・体験活動の実施	【目的】 日本人高校生・学生とベトナムの青少年が、異文化理解と友情を深める機会を創出する。 【実施内容】 ・オンライン文化交流会 ・日越双方による手紙・ビデオメッセージ交換 ・年 1 回の交流報告会（活動発表、体験共有）	年 4 回 年 1 回	事務所 事務所 城 東 高 校 学 校	3 人	一般市民 多数	100
⑤教育機関・地域	【目的】					100

団体との連携による国際理解教育の推進	教育現場を通じて、国際協力・多文化共生に関する意識を育成する。 【実施内容】 ・高校・大学での出張授業またはゲストスピーカー活動 ・研修レポートや活動資料の配布(希望学校へ)	年2回 通年適宜	県内大学、高校 福岡県	3人	一般市民多数	
⑥SNS・動画・出版物などによる啓発・広報活動	【目的】 本法人の活動と社会課題の周知を図り、広く市民の理解と協力を得る。 【実施内容】 ・Instagram、YouTube等での活動動画・情報配信(週1本更新を目標) ・活動報告の小冊子作成(日本語・ベトナム語併記) ・クラウドファンディング実施に向けた広報資料準備	通年適宜 年1回 適宜	事務所	2人	一般市民多数	100
⑦研修会・講演会・報告会の開催	年2回(春・秋)に、活動報告会+講演(国際協力関係者など招待)	年2回	福岡県	3人	研修会・講演参加者50人~100人	30

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	事業費の予算額(千円)
①チャリティグッズ、文化商品の販売	・サッカーユニフォーム風Tシャツ、ステッカー等の販売 ・ベトナム産小物・フェアトレード商品	通年 年2回	事務所 城東高	3人	40

	レード商品（活動イベント内で販売）		校 学 校 グ ラ ン ド		
②寄付募集・クラウドファンディング等による資金調達事業	年1回以上、クラウドファンディングプラットフォームを活用しプロジェクト支援金の調達を実施	年1回	事務所	2人	30

(備考)

- 1 設立当初の事業年度及び翌事業年度の事業計画書をそれぞれ別葉として作成する。
- 2 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 3 2の(1)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施予定日時、実施予定場所、従事者の予定人数、受益対象者の範囲及び予定人数並びに事業費の予算額をそれぞれ記載する。
- 4 2の(1)のうち「受益対象者の範囲及び予定人数」の欄には、具体的な受益対象者及び予定人数を記載する。
- 5 2の(2)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施予定日時、実施予定場所、従事者の予定人数及び事業費の予算額をそれぞれ記載する。定款上、「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、設立当初の事業年度及び翌事業年度に実施予定がなくても「予定なし」の旨を記載する。